

平成28年度 第1回新居浜市協働事業推進委員会 議事録

○日 時 平成28年6月24日(金) 15:30～16:30

○場 所 新居浜市役所 応接会議室(3階)

○出席者 委 員：吉川貴士委員長 秦榮子副委員長  
野村佳代子委員 越智千鶴子委員  
横山泰茂委員 永易美香子委員

以上 6人

市 側：木村市民部長 岡松市民部総括次長兼地域コミュニティ課長  
桑内主幹 尾藤係長 平田主事

以上 5人

計11人

○傍聴人数 なし

○次 第

15:30 開 会

事務局	<p>定刻が参りましたので、ただいまから、「新居浜市協働事業推進委員会」第1回委員会を開催いたします。</p> <p>私、本日の進行役をさせていただきます、地域コミュニティ課の岡松と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>まず、本委員会ですが、新居浜市審議会等の公開に関する要綱に基づき、原則公開することとしております。具体的な会議の運営におきましては、事前に開催日時などを市民にお知らせし、傍聴を認めること、また、会議の開催結果について、議事録などを公表することと致しておりますので、ご了承くださいますようお願いいたします。</p> <p>それでは、開会にあたりまして、市民部長の木村から挨拶を申し上げます。</p> <p>&lt;部長挨拶&gt;</p>
事務局	<p>委員の皆さまにおかれましては、昨年度に引き続いて委員を務めていただいている方、また今年度から委員となつていただいた方もいらっしゃいます。本年第1回目の協働事業推進委員会ということもありますので、こ</p>

事務局	<p>ここで自己紹介をお願いしたいと存じます。会次第の裏面に名簿がございますので、ご覧ください。</p> <p>なお、星加委員さんと真鍋委員さんと入口委員さんは、他の用務と重なったため、本日は欠席でございます。</p> <p>それでは、野村委員さんから順番に自己紹介をお願いいたします。</p> <p>&lt;委員自己紹介&gt;</p> <p>委員の皆さん、ありがとうございました。続きまして、本日出席しております事務局職員が自己紹介をいたします。</p> <p>&lt;事務局職員自己紹介&gt;</p>
事務局	<p>本日の委員会では、今年度の「協働事業市民提案募集」に係る要項（案）や今後のスケジュールなどについてご審議いただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、これより第1回委員会の議事に移ります。吉川委員長さん、議事進行をよろしくお願いいたします。</p>

15:39 議事

委員長	<p>それでは、お手元の次第に従いまして、議事を進めます。</p> <p>まず、委員会の設置及び委員の任務について、事務局から報告をお願いします。</p>
事務局	<p>まず、本委員会は、市民と行政の協働事業を効果的に推進するために、設置するものでございます。</p> <p>また、皆様方の任務につきましては、委員名簿の次のページをご覧ください。</p> <p>新居浜市協働事業推進委員会設置要綱第2条に</p> <p>委員会は、次に掲げる事項について審議し、市長に対して意見を述べることができる。</p> <p>とあります。</p> <p>(1) 協働事業市民提案制度の実施に関すること。</p> <p>(2) 協働事業推進のためのガイドラインの修正に関すること。</p> <p>(3) その他市民と行政の協働事業の推進に関すること。</p> <p>となっております。</p>

委員長	<p>ただ今の説明に対して、ご質問等はありませんか。 なければ、次の議事に進めてまいります。 協働事業市民提案事業について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>協働事業市民提案事業は、平成23年度からスタートしております第五次長期総合計画（これは新居浜市をどのようなまちにしていけるのか、何をしていけるのかを総合的、長期的にまとめた市の最上位計画にあたるものですが）この長期総合計画における「多様な主体が自立・連携する協働型社会の実現」に向け、また、市民と行政の協働を理念から実践へとより推進するため、平成22年度に「協働事業推進のためのガイドライン」の見直しを行い、その当時の本委員会の皆様にも改訂案をお送りさせていただきました。長期総合計画のスタートに合わせてガイドラインの改訂版を作成いたしました。</p> <p>「協働事業推進のためのガイドライン」における今年度のスケジュールを説明いたします。</p> <p>まず、1つめは、予算措置された新たな協働事業の実施でございます。</p> <p>昨年度の本委員会で評価いただいたのち、事業化が決定し、今年度は5つの事業が実施されます。この5つの事業につきましては、後ほど説明させていただきます。</p> <p>2つめは、意見交換会の実施（平成27年度実施事業）でございます。</p> <p>昨年度（平成27年度）事業を実施した提案団体と事業担当課が集まって意見交換会を開催する予定となっております。日程につきましては、7月25日（月）の14時から、場所は消防庁舎4階コミュニティ防災センターです。お時間がございましたら是非ご参加いただければと思います。</p> <p>3つめは、協働事業市民提案制度を活用しての新たな協働事業の創出でございます。</p> <p>協働事業市民提案募集につきましては、市民の皆さんから新たに市民と行政の協働にふさわしい事業アイデアを募集することになっております。この平成28年度協働事業市民提案募集要項（案）については、後ほど説明させていただきますので、ご審議をお願いいたします。</p> <p>また、このほか、職員に対しては、ガイドラインの啓発などを行っております。意識改革を図るということを目的に各課に1名設置しております協働推進担当者に協働の7つのポイントなどを中心に周知を行っております。今後におきましては、平成28年度に採用された職員等にも研修を予定しております。</p> <p>本日、皆さまにお配りしている資料の中にガイドライン概要版がありま</p>

すが、ガイドラインの概要をまとめた資料となっております。

このガイドラインは、平成23年度から5ヶ年計画となっており、平成27年度が最終年度となっております。昨年度より見直し作業を行っておりますが、今年度は移行期間として、現在のガイドラインを引き継ぎ、並行して見直し作業を進めながら、来年度以降のスケジュールを策定する予定です。

内容につきましては、本委員会の皆さまにもご報告させていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

では、次に協働事業市民提案制度の実施事業について説明いたします。

平成27年度に実施されました事業について紹介します。

< 8つの事業の紹介 >

- 1 こころ・はぐくむ・はじまる～じんけんをまなぶ～
- 2 じゃ口の修理を自分でしてみませんか？
- 3 愛媛国体をおもてなしの心でお出迎え～花いっぱい美しいまちづくり推進事業～
- 4 あいさつ日本一のまちづくり推進事業
- 5 住民主体の高齢者の交流の場づくり事業
- 6 公民館単位での介護予防教室
- 7 誕生学～うまれてきてくれてありがとう～
- 8 高校生から始めるDV根絶プロジェクト

続いて、昨年度の本委員会で評価いただいたのち、事業化が決定し、今年度実施予定の協働事業を紹介します。

< 5つの事業の紹介 >

- 1 みんなで子育て地域の絆「いのちの授業」
  - 2 当事者目線に立ったわかりやすい情報発信を目指して（障がい福祉について）
  - 3 ママ応援企画 HAPPYプロジェクト！
  - 4 みんなで守ろう！新居浜市救急医療体制
  - 5 障がいのある人もない人もお互いに支えあえる、防災のまちづくり
- 今年度はこの5つの事業が実施されます。

なお、この制度におきまして、平成19年度からこれまでの提案件数が71件あり、平成26年度までに46事業を実施しております。

では、次に協働をすすめる理由について説明いたします。

	<p>市民が様々な価値観を持ち、多様化・複雑化するすべてのニーズに行政だけで対応することは現実的に難しい時代になってきている状況の中、これからの「公共」は、行政だけでなく、市民活動団体、企業など様々な主体が共に担うことが満足度の高い公共サービスに繋がっていきます。</p> <p>行政は、公平公正の原則から多くの市民が望む公約数的な活動に限定されがちです。また、慎重、十分な議論、事務処理が必要となる場合もあり、法令に基づいて動くことが前提であることから、迅速で、個々に応じた対応が難しい状況にあります。</p> <p>一方で、市民は、行政とは異なり形式的公平性に束縛されにくいため、柔軟で個々に応じた対応が容易であり、目の前の課題にすぐに対応できるという魅力があります。</p> <p>このことから行政だけが公共サービスの担い手ではなく、協働して事業を行うことにより相乗効果が生まれ、行政だけではできなかった細やかな新しいサービスや地域課題の解決に向けた有効な取り組みを見出すことに繋がっていくものと思われます。</p> <p>市民の方と行政がそれぞれの特性を生かして相乗効果を生み出すといったような協働にふさわしいアイデアを考えていただく、それがこの協働事業市民提案制度です。</p>
委員長	<p>ただ今の説明に対して、ご質問等はありませんか。</p> <p>なければ、次の議事に進めてまいります。</p> <p>平成28年度協働事業市民提案の募集（案）について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度協働事業市民提案募集要項（案）について</li> </ul>
委員長	<p>これから審議となりますが、募集要項につきまして、ご意見やご質問等はありませんか。</p>
委員	<p>市提示テーマが「滝の宮公園サクラの再生プロジェクト」のみですが、ほかに提案がありそうな部署はありますか。</p>
事務局	<p>現在、各課に提示テーマの提出を依頼している状況です。農林水産課からの相談はありますが、現時点ではそのほかには情報はありません。</p>
委員	<p>7月いっぱいまで募集をされるのですか。</p>

事務局	最終の締め切りとしては、7月の第1週と考えております。
副委員長	<p>協働事業については、市民一人ひとりがどういう風に理解して市をよくするのかを考えることが大事だと思っています。市民と行政とが寄り添って事業をやっていくということですが、市提示テーマによる企画提案で国体関連の事業があったらいいなと思います。</p> <p>「滝の宮公園サクラの再生プロジェクト」は、木は1年で花が咲くわけではなく、数年かかるので、企画をしたら、早く実行した方がいいと思います。1つの団体で企画・提案ができる団体もありますが、小さい団体だとそれが難しいため、事業の実施が決まれば、その内容をなげかけてもらったら、小さい団体は提案をしなくても、事業に参加・協力できるボランティア団体は多くあると思います。</p>
委員長	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>行政からのなげかけが、命令的だと反発があるかもしれないので、まちづくり協働オフィス、社会福祉協議会のボランティアセンターなど、事業実施する場合は、1つの団体だけでは限界があるので、単体の組織だけでなく、色々な組織と連携していけばいいかもしれないですね。</p> <p>ほかにご意見やご質問等がなければ、今年度の募集要項については、このような形で進めさせていただきたいと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>&lt;了承&gt;</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>今年度の募集要項については、この案で進めていただきたいと思います。それでは、事業のスケジュールについて事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>スケジュールの説明の前に、10月に開催予定の第2回新居浜市協働事業推進委員会について、お伝えします。第2回では、8月に提案いただいたものを評価していただきます。その採点の方法を簡単に説明いたします。本日、お配りしました『新居浜市協働事業推進委員会における「評価方法」について』をご覧ください。</p> <p>評価の手順ですが、市民団体などから協働事業の提案書が提出されますので、とりまとめを行ったうえで、事務局から前もって提案書をお送りします。それをご覧ください、事前に仮採点をお願いします。そして、当日</p>

	<p>に提案団体並びに行政担当課が事業の説明をしますので、お聞きいただき最終的な評価をしていただけたらと思います。採点につきましては、5点・4点・2点・1点という評価方法となっております。</p> <p>評価項目は次の5つです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 事業の概要</li> <li>2 専門性・先駆性等</li> <li>3 協働の相乗効果</li> <li>4 費用計上の妥当性</li> <li>5 実施能力</li> </ol> <p>各5点満点となります。委員の皆さまに評価をしていただき、全委員の平均点が21点以上であれば協働事業として効果が非常に高い、18点以上は協働事業として効果が高い、18点未満は協働事業として不適または実施が困難。として、本委員会での評価を決めさせていただきたいと思っております。</p> <p>次に今後のスケジュールについて説明いたします。</p> <p>本日のご審議を受けて、7月に市長を本部長とする協働推進本部にこの募集要項の最終案を提示しまして、募集要項を決定します。その後、8月1日（月）から8月31日（水）の期間で募集をいたします。広報は市政だより8月号やホームページで行います。委員の皆さまも、本事業の宣伝をお願いします。</p> <p>8月で提案を受け付けたものを9月に提案団体と事業担当課により、内容を協議してもらい、最終案として事業提案していただきます。提案をいただいたものにつきましては、委員の皆さまに郵送させていただき、10月に評価をいただくという流れになります。</p> <p>その評価していただいた結果を11月に予定しております協働推進本部にて来年度に実施する事業について決定したいと思います。そして、予算措置を行い、平成29年4月から事業実施していただくこととなります。</p> <p>採点の方法ですが、委員の評価で最高点と最低点を除く全委員の平均点により評価を決定することとなっていたと思いますが、今年度も同様ですか。</p> <p>はい。同じです。募集要項（9P）にも掲載しております。</p> <p>年度によって、提案の数が違うのですが、事前に提案書が届きましたら、</p>
委員長	
事務局	
委員長	

事務局	<p>目を通していただいて、仮採点をしていただく方がスムーズに評価できるかなと思いますので、ご協力をお願いいたします。</p> <p>そのほか、ご質問等はありませんか。</p> <p>この協働事業の効果を如何に高めていくかというのを考えていただいて、ぜひ皆さんの団体の中で応募等にご協力していただき、より良い提案が出されることを期待しております。</p> <p>それでは、事務局から何かありますか。</p> <p>先ほどお話しさせていただきましたが、7月25（月）14時から消防庁舎4階コミュニティ防災センターにて、昨年度実施した事業の意見交換会を行う予定です。委員の皆さま、お時間がございましたら、ぜひご出席くださいますよう重ねてお願いいたします。</p>
委員長	<p>以上で、第1回委員会を終わります。</p> <p>委員の皆さまには、今後も、ご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、ありがとうございました。</p>

16:30 閉会